

共にする함께한다、という研究行為の喜びを満喫して
みませんか。8月のプレゼント、スノモとともに！

8월의 선물, 수유너머와 함께!

動詞的思考、あるいは変わりうる現在のために

동사적 사고, 혹은 바뀔 수 있는 현재를 위하여

—遅れて参加する知をめぐって 뒤늦게 참가하는知를 둘러싸고—

日時：2015年8月26～27日

場所：同志社大学アーモスト館ダイニングホール

主催：同志社大学〈奄美-沖縄-琉球〉研究センター、火曜会

通訳：沈正明、藤井たけし

26日 議論および歓迎会（全体司会 富山一郎）

13時～15時半：発言 富山一郎「8月の集まりに関する問い」

応答 影本 剛

15時半～19時：研究発表 吳榮鎮、古波蔵 契

19時～21時：発言 沈正明「見えない間」藤井たけし「流着と翻訳」
歓迎会

27日 議論および出版記念会

10時～13時：司会 柚鎮

発言 高秉權「『流着の思想』を読む—私たち、流れてきた者たち」

応答 富山一郎

14時半～18時：司会 安里陽子

発言『不穏なるものたちの存在論』を読む。小路まきこ、西川和樹、

永岡 崇、応答 李珍景

18時～21時：司会 富山一郎

発言 沈正明「出会うということ」藤井たけし「通訳の存在論」

出版記念会および全員リレー・トーク

